

### ろくろせやまこふんぐん 3. 六呂瀬山古墳群

所在地：坂井市丸岡町上久米田地係

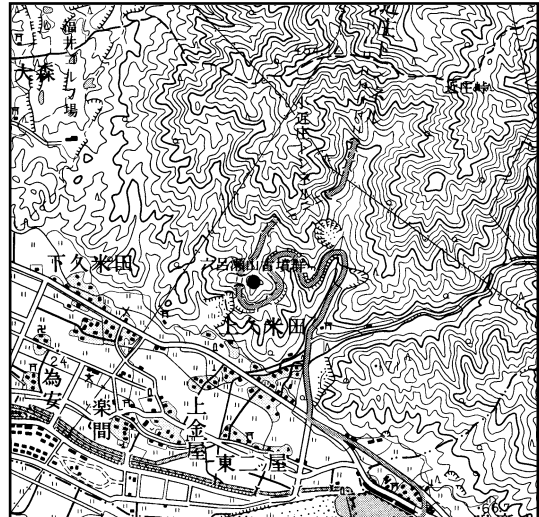
調査原因：範囲確認

調査期間：平成 23 年 8 月 29 日～10 月 11 日

調査主体：坂井市教育委員会

調査面積：

時代：古墳



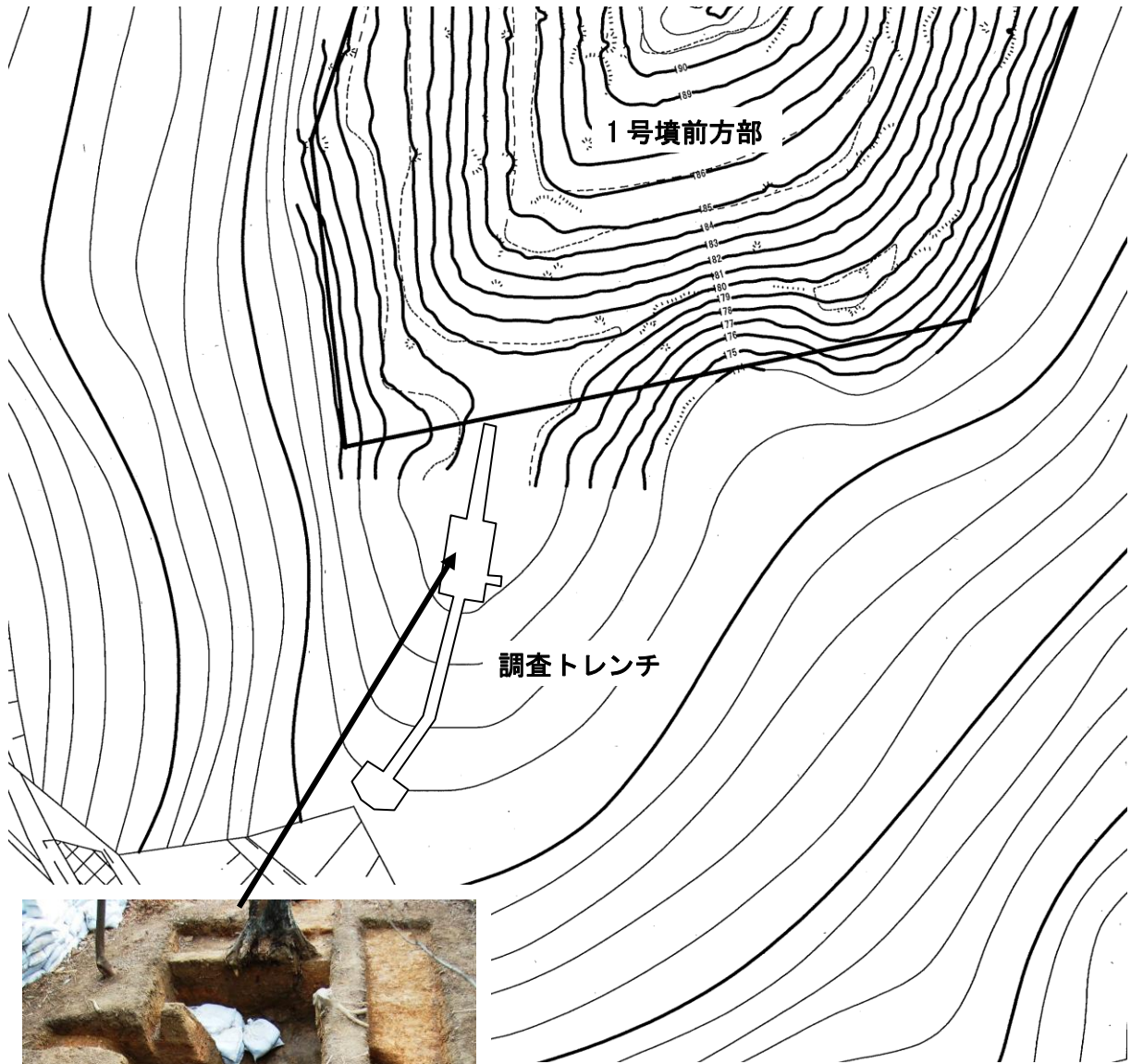
位置図 (S=1/50,000)

**調査の概要** 六呂瀬山古墳群の周辺部に関連する遺跡が無いか、確認するために調査を行いました。調査は平成 21 年度からはじめ、23 年度は 3 年目にあたります。今回は 1 号墳前方部の南側、九頭竜川と対岸の松岡古墳群が見える場所に幅 1 m のトレンチを設定して調査を行いました。

**遺構** 1 号墳の前方部から尾根に続く部分は、両側の斜面が細くなってくびれており、中世山城の塹堀ではないかといわれています。前方部の端から 10m 程のところまで長さ約 6 m の土坑を確認しました。確認された場所は幅 10m 程度の平坦面で、土坑の 1.5m 南側には掘り込みがありました。土坑は長軸で 5.5m、幅は 3.2m で、底の形状は尾根すじに並行するような細長い形で 2 つ確認できます。両側の掘り方に違いがあり、東側は緩い段をつけているのに対し、西側は急激に立ち上がっています。遺物が出土しなかったため、時期や性格は不明です。

**遺物** 土坑の表土中から埴輪片 1 点が出土しましたが、それ以外に遺物は出土しませんでした。

**まとめ** 今回の調査では古墳群に関連する遺跡を発見することはできませんでしたので、1 号墳の南側にも古墳群は広がっていないと判断されます。昨年度までの調査でも古墳以外の遺構が確認されており、六呂瀬山古墳群周辺が様々な用途に使われてきたことがわかります。  
(堤 徹也)



土坑掘り下げ中  
点線は底の形状



土坑の横方向土層断面